

平成29年度 学校評価(職員)

【評価】1・・・とてもあてはまる 2・・・概ねあてはまる
3・・・あまりあてはまらない 4・・・全くあてはまらない

※前年比0.2以上の差があった項目に、網掛け

【上段：平成29年度、下段：平成28年度】

視点	No.	評価内容	1	2	3	4	計	平均	順位
								前年比	
1	1	授業の説明の仕方や板書が分かりやすい。	5 11.9%	31 73.8%	6 14.3%	0 0.0%	42	2.0 -0.1	16
			3 7.1%	31 73.8%	7 16.7%	1 2.4%	42	2.1	19
	2	授業内で質疑応答が行われており、生徒とのコミュニケーションがとれている。	6 14.0%	34 79.1%	3 7.0%	0 0.0%	43	1.9 -0.1	12
			3 7.0%	36 83.7%	3 7.0%	1 2.3%	43	2.0	17
	3	授業の進度が湯沢高校の生徒の実態にあっている。	4 9.5%	36 85.7%	2 4.8%	0 0.0%	42	2.0 0.0	14
			4 9.3%	36 83.7%	2 4.7%	1 2.3%	43	2.0	13
	4	授業内容が充実している。	5 11.6%	30 69.8%	8 18.6%	0 0.0%	43	2.1 -0.1	18
2 4.8%			32 76.2%	7 16.7%	1 2.4%	42	2.2	20	
5	生徒は授業に集中し、意欲的に取り組んでいる。	9 20.9%	32 74.4%	2 4.7%	0 0.0%	43	1.8 -0.2	5	
		6 14.0%	31 72.1%	5 11.6%	1 2.3%	43	2.0	14	
6	生徒は授業内容がきちんと理解できている。	1 2.3%	28 65.1%	14 32.6%	0 0.0%	43	2.3 -0.1	22	
		1 2.4%	26 61.9%	14 33.3%	1 2.4%	42	2.4	22	
7	授業を通して、生徒の学力が着実に向上している。 (実技教科では、授業を通してその教科に対する興味・関心が広がった。)	2 4.7%	29 67.4%	12 27.9%	0 0.0%	43	2.2 -0.1	20	
		2 4.8%	27 64.3%	12 28.6%	1 2.4%	42	2.3	21	
2	8	学校行事に熱心に取り組めるように指導している。	8 18.6%	32 74.4%	3 7.0%	0 0.0%	43	1.9 0.0	9
			7 16.7%	32 76.2%	3 7.1%	0 0.0%	42	1.9	6
	9	充実した部活動が行えるように配慮している。	4 9.3%	38 88.4%	1 2.3%	0 0.0%	43	1.9 0.0	12
			6 14.0%	34 79.1%	3 7.0%	0 0.0%	43	1.9	8
10	学校行事や部活動等を通して生徒との良好な人間関係を築いている。	9 20.9%	32 74.4%	2 4.7%	0 0.0%	43	1.8 0.0	5	
		7 16.3%	35 81.4%	1 2.3%	0 0.0%	43	1.9	4	
11	学校行事や部活動を通して社会性等が養えるよう考慮して指導している。	7 16.3%	30 69.8%	6 14.0%	0 0.0%	43	2.0 0.0	15	
		5 11.6%	36 83.7%	2 4.7%	0 0.0%	43	1.9	8	
3	12	挨拶の励行や時間の厳守等の基本的生活習慣が身に付くように指導している。	2 4.7%	36 83.7%	5 11.6%	0 0.0%	43	2.1 0.2	18
			7 16.3%	34 79.1%	2 4.7%	0 0.0%	43	1.9	5
	13	服装・整容等をしっかり指導している。	1 2.3%	31 72.1%	11 25.6%	0 0.0%	43	2.2 0.1	20
			5 11.9%	27 64.3%	10 23.8%	0 0.0%	42	2.1	18
	14	相談には親身になって耳を傾けている。	12 27.9%	31 72.1%	0 0.0%	0 0.0%	43	1.7 0.0	2
			11 25.6%	32 74.4%	0 0.0%	0 0.0%	43	1.7	7
15	生徒の特性を考慮して指導している。	9 20.9%	32 74.4%	2 4.7%	0 0.0%	43	1.8 -0.1	5	
		7 16.7%	32 76.2%	3 7.1%	0 0.0%	42	1.9	6	

4	進路	16	将来の目標を見つけようとする姿勢を育むように指導している。	5	31	6	0	42	2.0	16
				11.9%	73.8%	14.3%	0.0%			
		5	35	3	0	43	2.0	10		
		11.6%	81.4%	7.0%	0.0%					
17	将来の進路目標が達成できるよう、個の特性を考慮して指導している。	7	31	4	0	42	1.9	11		
		16.7%	73.8%	9.5%	0.0%					
5	35	3	0	43	2.0	10				
11.6%	81.4%	7.0%	0.0%							
18	進路目標達成に向けて組織として指導している。	12	30	1	0	43	1.7	3		
		27.9%	69.8%	2.3%	0.0%					
10	30	2	0	42	1.8	2				
23.8%	71.4%	4.8%	0.0%							
19	出願書類作成や面接練習の生徒からの依頼等に適切に応じている。	18	25	0	0	43	1.6	1		
		41.9%	58.1%	0.0%	0.0%					
10	29	1	1	41	1.8	3				
24.4%	70.7%	2.4%	2.4%							
5	学級	20	学級通信等で、生徒の学校での様子を保護者に伝えている。	2	22	13	1	38	2.3	23
				5.3%	57.9%	34.2%	2.6%			
		1	24	13	2	40	2.4	23		
		2.5%	60.0%	32.5%	5.0%					
21	生徒一人ひとりの表情、言動や体調等に注意している。	7	33	0	0	40	1.8	4		
		17.5%	82.5%	0.0%	0.0%					
6	35	0	2	43	2.0	10				
14.0%	81.4%	0.0%	4.7%							
22	気になることがあれば、すぐに保護者に連絡を取るようにしている。	8	27	4	0	39	1.9	10		
		20.5%	69.2%	10.3%	0.0%					
5	33	2	2	42	2.0	15				
11.9%	78.6%	4.8%	4.8%							
23	学校生活を快適に送れるように、クラスの雰囲気良くするための配慮をしている。	7	31	1	0	39	1.8	8		
		17.9%	79.5%	2.6%	0.0%					
7	28	4	2	41	2.0	16				
17.1%	68.3%	9.8%	4.9%							
6	地域連携	24	保護者や地域の方々に学校行事等を発信している。	4	20	16	2	42	2.4	25
				9.5%	47.6%	38.1%	4.8%			
		3	20	15	4	42	2.5	24		
		7.1%	47.6%	35.7%	9.5%					
25	学校行事等で保護者や地域の方々の協力が得られている。	3	23	14	2	42	2.4	24		
		7.1%	54.8%	33.3%	4.8%					
1	20	19	2	42	2.5	25				
2.4%	47.6%	45.2%	4.8%							
26	他校と連携した行事などで生徒同士が交流しやすいように配慮している。	0	22	19	1	42	2.5	26		
		0.0%	52.4%	45.2%	2.4%					
1	18	21	2	42	2.6	26				
2.4%	42.9%	50.0%	4.8%							
27	ボランティア活動等を行うなど、地域の期待に応えている。	1	19	22	1	43	2.5	27		
		2.3%	44.2%	51.2%	2.3%					
1	17	21	3	42	2.6	27				
2.4%	40.5%	50.0%	7.1%							

自由記述欄

- ・各学年で進路だよりは発行されているが、進路以外の状況を知らせるためにも、学年部だよりをもっと発行したほうがよい。
- ・シックススクール、3次喫煙被害を減らしたい。
- ・冬休み中に一度、近所の方の除雪を手伝った際、本校への不満もたくさん聞いた。除雪ボランティアなど、生徒を動かす前にまずは職員も、地域に愛される高校にするために動きたい。
- ・書面で伝えられることは伝え、打合せや会議の時間を少しでも削ることで、生徒に手をかけたり他の事務を処理する時間を増やすことができる。時間の使い方をもっと見直さなければ、「時間がない」ということで、大切な部分に手を抜かないければならない状況が生ずる。何でも学校が行う、引き受けるというのは無理で、思い切って削る部分も必要だと感じる。
- ・朝の電話対応を当番制にするなどしてはどうか。
- ・生徒の欠点を批判するばかりでなく、生徒の良い面に注目する教師集団であるべきだ。
- ・アンケートは匿名にならないだろうか。
- ・「主体的・対話的で深い学び」を実現する上で「説明しすぎる授業」が多いように思う。最低限の骨組みを教えたあととは、目標、本時の達成課題に向けて、生徒にある程度委ねたほうが、これからの学びのかたちに向合うのではないかと考える。